



平成 25 年 8 月 7 日

各 位

会社名：株式会社 ダイナック
代表者名：代表取締役社長 若杉 和正
(コード番号：2675 東証第二部)
問合せ先：取締役 管理統括本部長
CSR推進担当 大和田 雄三
(電話：03 3341 4216)

親会社に係る中間決算内容に関するお知らせ

当社は、当社の親会社であるサントリーホールディングス株式会社の 2013 年 12 月期の中間決算内容を開示いたしますのでお知らせいたします。

記

< 開示内容 >

サントリーホールディングス株式会社 2013 年 12 月期 中間決算概況 (連結)

以 上



2013年8月7日

2013年12月期 中間決算概況

会社名 サントリーホールディングス株式会社
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)佐治 信忠
 問合せ先責任者 (役職名)広報部長 (氏名)濱岡 智

URL <http://www.suntory.co.jp>

広報部 TEL (03)5579-1150
 TEL (06)6346-0835

(百万円未満切捨て)

1. 2013年6月中間期の連結業績(2013年1月1日～2013年6月30日)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2013年6月中間期	939,753	8.0	48,728	28.1	46,271	26.7
2012年6月中間期	870,082	4.4	38,028	△ 25.0	36,509	△ 24.6

	中間純利益		1株当たり中間純利益		潜在株式調整後 1株当たり中間純利益	
	百万円	%	円	銭	円	銭
2013年6月中間期	29,556	131.6	43	32	-	
2012年6月中間期	12,763	△ 62.0	18	74	18	73

(参考) 持分法投資損益 2013年6月中間期 △4百万円 2012年6月中間期 222百万円 2012年12月期 553百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2013年6月中間期	1,997,557	627,858	28.7
2012年12月期	1,727,963	533,697	29.4

(参考) 自己資本 2013年6月中間期 573,052百万円 2012年12月期 507,797百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2013年6月中間期	50,929	△ 51,924	64,156	294,859
2012年6月中間期	34,214	△ 33,896	△ 64,007	224,937

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金		
	中間期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭
2012年12月期	-	11 00	11 00

3. 2013年12月期の連結業績予想(2013年1月1日～2013年12月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	2,020,000	9.1	126,000	16.9	122,000	18.4	199,000	443.2	291	69

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

(参考)個別業績の概要

2013年6月中間期の個別業績(2013年1月1日～2013年6月30日)

(1)個別経営成績

(%表示は対前年中間期増減率)

	売 上 高		営 業 利 益		経 常 利 益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2013年6月中間期	46,677	13.7	30,848	21.5	30,759	21.7
2012年6月中間期	41,045	24.6	25,381	45.9	25,282	43.5

	中 間 純 利 益		1 株 当 た り 利 益	
	百万円	%	円	銭
2013年6月中間期	37,914	54.5	55	57
2012年6月中間期	24,537	△29.8	36	02

(2)個別財政状態

	総 資 産	純 資 産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2013年6月中間期	976,846	459,044	47.0	672 85
2012年12月期	1,072,236	425,881	39.7	624 24

(参考) 自己資本

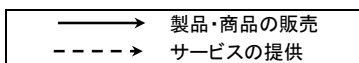
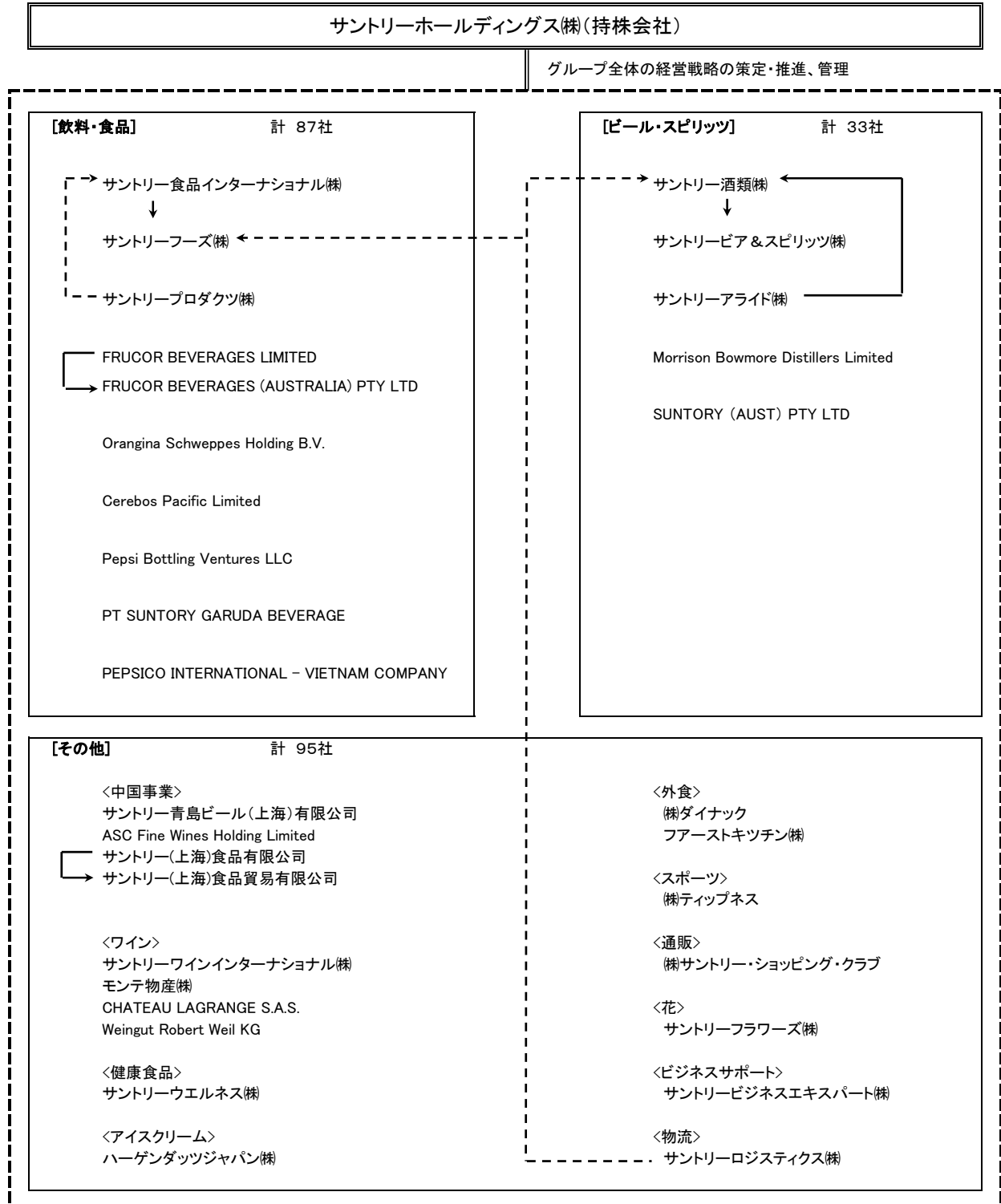
2013年6月中間期 459,044百万円

2012年12月期 425,881百万円

事業系統図

サントリーグループは、当社、子会社182社および関連会社33社より構成されています。主要な会社は次のとおりです。

※ 寿不動産㈱



(注) 1. サントリービジネスエキスパート㈱は、機能会社として関係会社に間接業務サービスを提供しています。
 2. ※は親会社です。
 3. 無印は連結子会社です。

経営成績

1. 当中間連結会計期間の概況

当中間連結会計期間(2013年1月1日～2013年6月30日)の世界経済は、欧州債務問題等による景気の下振れリスクの懸念があるものの、緩やかな回復傾向が継続し、底堅さも見られました。わが国経済においても、円安・株高が進行し、企業収益の改善や個人消費の持ち直しが見られるなど、今後の景気回復に向けた期待が高まりつつあります。

こうした中、サントリーグループは、「ザ・プレミアム・モルツ」「金麦」「山崎」「白州」「角瓶」「伊右衛門」「サントリー天然水」といった主要ブランドのマーケティング活動の強化や、新たなカテゴリーの創出など、積極的な取り組みを展開しました。その結果、当期の業績は、売上高9,398億円(前年同期比108.0%)、営業利益487億円(同128.1%)、経常利益463億円(同126.7%)、中間純利益296億円(同231.6%)となりました。

〈飲料・食品セグメント〉

サントリー食品インターナショナル(株)は、収益性向上に向けた施策を進めました。

国内事業では、重点ブランドの強化を軸に、新商品の発売や、ブランド横断型の消費者キャンペーンによる小容量商品の販売活動強化等、需要の拡大を図りました。

「BOSS」は、主力商品を中心にマーケティング活動を強化し、前年割れと推定される缶コーヒー市場の中で前年同期並の販売数量となりました。「伊右衛門」ブランドは、「伊右衛門」「贅沢冷茶」の2本柱が好調で、販売数量が大幅に伸長しました。「サントリー天然水」は、植物由来原料を30%使用した国産最軽量^{※1}(11.3g)ペットボトルを採用^{※2}したりリニューアルでブランド力を強化し、店頭での販売促進を図った結果、販売数量を大きく伸ばしました。

※1 国産ミネラルウォーターペットボトル(500ml～600ml)対象 2013年8月7日現在

※2 自動販売機対応商品を除く550ml商品

国際事業では、欧州、オセアニア、アジア、米州において、競争がますます激化する等厳しい環境の中、各エリアでの重点ブランドの強化等に取り組めました。

欧州では、厳しい経済環境と天候不順が続く中、オレンジナ・シュウェップス・グループが、重点ブランドの育成・強化のためのマーケティング活動に取り組めました。

オセアニアでは、フルコア・グループが、重点ブランドであるエナジードリンク「V」の販売促進の強化に取り組めました。またニュージーランドの「PEPSI」ブランドが引き続き好調に推移するなど、フルコア・グループ全体で販売数量を伸ばしました。

アジアでは、健康食品・加工食品を製造・販売するセレボス・グループが、タイの健康食品販売を中心に堅調に推移しました。サントリーガルーダ・グループでは、「Okky」等が伸長したほか、サントリーブランドの緑茶飲料「みらい」も売上増に寄与しました。また、ベトナムにおいては、PepsiCo, Inc.との合弁会社が4月に飲料事業を開始しました。

以上の結果、飲料・食品セグメントの売上高は、5,149億円(前年同期比111.0%)となりました。

〈ビール・スピリッツセグメント〉

サントリー酒類(株)は、主要ブランドのマーケティング活動の強化に加え、“RTS^{※3}”など新価値商品の投入や新たな飲用スタイルの提案等を行いました。

※3 RTS(Ready To Serve): 氷を入れた状態で飲むのに最適な味わいのバランスに仕上げたスピリッツやリキュール。

ビール事業は、3,224万ケース^{※4}(前年同期比102.4%)と過去最高の販売数量を達成しました。また、当社ビール類のシェアも、15.1%(課税数量ベース)で過去最高となりました。「ザ・プレミアム・モルツ」は、ブランド力の向上とお客様との接点拡大を図り活動を強化した結果、737万ケース(前年同期比102.9%)となりました。新ジャンルでは、「金麦」が1,285万ケース(前年同期比105.4%)と伸長したほか、「金麦〈糖質70%^{※5}オフ〉」が271万ケース(同169.6%)と、極めて好調に推移しました。そのほか、ノンアルコールビールテイスト飲料No.1ブランド^{※6}「オールフリー」も、297万ケース(前年同期比110.2%)と大幅に伸長しました。

※4 大瓶換算(1ケース=633ml×20本)・ノンアルコールビールテイスト飲料含む

※5 当社「金麦」比

※6 インテージMAI調べ ノンアルコールビールテイスト飲料ブランド 累計販売金額

2012年1月～12月(全国スーパーマーケット/CVS/酒DS/一般・業務用酒店計)

スピリッツ事業は、積極的に価値提案を行った結果、前年同期比101%の売上となりました。

ウイスキーの販売数量は、主要ブランドが好調に推移した一方で、輸入ウイスキーの取り扱いブランドを一部変更したことにより、前年同期並となりました。「角瓶」は、食との相性訴求活動を強化し前年同期比102%と伸長したほか、5月に「プレミアム角瓶」を発売し、新たな需要を喚起しました。プレミアムウイスキーは、昨年発売した「山崎」「白州」や4月にリニューアルした「響12年」等が好調で、前年同期比121%と大きく伸長しました。1月に発売した「ジムビーム」は、新たなユーザーを獲得し、輸入ウイスキー市場の活性化に大きく寄与しました。また、国際コンペティションで「響21年」が3度目の「World's Best Blended Whisky」を受賞するなど、海外における当社ウイスキーに対する評価がさらに高まりました。

RTDの販売数量は、前年同期比108%と大きく伸長しました。「-196°C ストロングゼロ」は4月に発売した〈DRY〉等が好調で、前年同期比125%と極めて好調に推移しました。「ほろよい」は、新商品の積極的な投入などにより、前年同期比109%と大きく伸長しました。また、当社ハイボール缶は前年同期比104%となり、市場を牽引しました。

さらに、お酒の新たな価値を提案するべく、新カテゴリー“RTS”を積極的に展開し、6月には主要ブランド「ふんわり鏡月 アセロラ」「カクテルツアーズ」の年間計画を上方修正するなど好調に推移しました。

海外事業は、欧米を中心に「響」「山崎」「白州」ブランドの積極的なマーケティング活動を展開するなど、当社ウイスキーのさらなる浸透に取り組んだほか、アジアを中心とした「ザ・プレミアム・モルツ」の販売を強化しました。また、シングルモルトウイスキー「ボウモア」をグローバルに展開するMorrison Bowmore Distillers Limited が売上を拡大しました。

以上の結果、ビール・スピリッツセグメントの売上高は、2,617億円(前年同期比102.2%)となりました。

〈その他セグメント〉

サントリー(中国)ホールディングス有限公司は、前年同期比138%の売上となりました。新たに設立した中国のビール会社青島啤酒股份有限公司チンタオビーチュウグーフェンとの合併会社が事業を開始したほか、飲料事業では主要ブランド「烏龍茶」が大きく伸長しました。

サントリーワインインターナショナル(株)のワイン事業の販売数量は、前年同期比107%と伸長しました。なかでも、国産ぶどう100%ワイン“日本ワイン”が前年同期比123%、「酸化防止剤無添加のおいしいワイン。」が同155%と大きく伸長しました。また「カルロ ロッシ」は、前年同期比106%と引き続き好調に推移しました。

サントリーウエルネス(株)は、「セサミン」シリーズや「グルコサミン&コンドロイチン」、スキンケア化粧品エファージュ「F.A.G.E.」等が好調で前年同期比108%の売上となりました。

ハーゲンダッツジャパン(株)は、ミニカップの新商品が好調に推移したほか、6月に新発売したクランチクランチもご好評いただき、前年同期比104%の売上となりました。

外食事業は、前年同期を上回る売上となりました。なかでも、(株)プロントコーポレーションが前年同期比107%、井筒まい泉(株)が同106%と好調に推移しました。

以上の結果、その他セグメントの売上高は、1,632億円(前年同期比108.8%)となりました。

なお、国内売上高は7,046億円(前年同期比102.5%)、海外売上高は2,352億円(同128.8%)となりました。

当社は、創業以来、積極的に事業を展開するとともに、創業の精神である『利益三分主義』に基づき、文化・社会貢献、環境活動などにも取り組んでいます。また『水と生きる SUNTORY』というコーポレートメッセージのもと、社会と自然との共生を目指したさまざまな活動を展開しています。

東日本大震災の復興支援活動は、「漁業の復興支援」「未来を担う子どもたちの支援」「文化・スポーツを通じた支援」を柱に継続して実施しています。当期は、漁業支援のため15億円、子どもたちの支援のため10億円、合計で25億円を追加し、震災以降累計で88億円の拠出を決定しました。

環境活動では、サントリー「天然水の森」において科学的な知見を取り入れながらより質の高い水源涵養活動を展開したほか、生産工程での省エネルギー活動や環境に配慮した容器包装の取り組みを推進しました。

2.通期の見通し

2013年12月期の売上高は、2兆200億円(前年同期比109.1%)、営業利益1,260億円(同116.9%)、経常利益1,220億円(同118.4%)を予定しています。当期純利益は、サントリー食品インターナショナル(株)の上場にとまなう特別利益の発生を踏まえ、2013年2月13日発表の業績予想を1,990億円(前年同期比543.2%)に修正しました。

大株主の状況

2013年6月30日現在

氏名又は名称	住所	所有株式数 (千株)	発行済株式総数に対 する所有株式数の割 合(%)
寿不動産株式会社	大阪市北区堂島浜2丁目1番40号	613,818	89.32
サントリー持株会	大阪市北区堂島浜2丁目1番40号	31,583	4.59
株式会社三菱東京UFJ銀行	東京都千代田区丸の内2丁目7番1号	6,871	1.00
株式会社三井住友銀行	東京都千代田区丸の内1丁目1番2号	6,871	1.00
三井住友信託銀行株式会社	東京都千代田区丸の内1丁目4番1号	6,871	1.00
日本生命保険相互会社	東京都千代田区丸の内1丁目6番6号	6,871	1.00
サントリーホールディングス株式会 社(自己株式)	大阪市北区堂島浜2丁目1番40号	4,900	0.71
公益財団法人サントリー生命科学 財団	大阪府三島郡島本町若山台1丁目1番1号	3,590	0.52
佐治信忠	東京都港区	652	0.09
鳥井信吾	神戸市東灘区	539	0.07
計	—	682,570	99.33

(注) サントリー持株会は、当社従業員持株会です。

役員 の 状 況

前事業年度の有価証券報告書の提出日後、当中間決算概況の提出日までにおいて、役員の変動はありません。

中間連結貸借対照表

(単位:百万円)

期 別 科 目	前連結会計年度 (2012年12月31日現在)	当中間連結会計期間 (2013年6月30日現在)	増 減
	金 額	金 額	金 額
(資 産 の 部)			
I 流動資産	753,283	915,820	162,537
現金及び預金	228,128	294,895	66,766
受取手形及び売掛金	265,659	295,548	29,888
たな卸資産	183,728	218,051	34,323
その他	76,709	108,387	31,678
貸倒引当金	△942	△1,061	△119
II 固定資産	974,084	1,081,158	107,074
1. 有形固定資産	420,228	476,425	56,197
建物及び構築物	129,909	141,558	11,648
機械装置及び運搬具	118,533	145,197	26,664
工具、器具及び備品	61,021	63,396	2,374
土地	85,964	90,372	4,407
その他	24,798	35,901	11,102
2. 無形固定資産	380,531	418,447	37,916
のれん	354,632	378,807	24,174
その他	25,898	39,640	13,742
3. 投資その他の資産	173,325	186,285	12,960
投資有価証券	97,083	108,397	11,314
その他	78,615	80,128	1,512
貸倒引当金	△2,373	△2,239	133
III 繰延資産	594	577	△17
資産合計	1,727,963	1,997,557	269,594

(注)

有形固定資産に対する 減価償却累計額	662,825	700,082	37,257
-----------------------	---------	---------	--------

(単位:百万円)

期 別 科 目	前連結会計年度 (2012年12月31日現在)	当中間連結会計期間 (2013年6月30日現在)	増 減
	金 額	金 額	金 額
(負 債 の 部)			
I 流動負債	572,794	778,442	205,648
支払手形及び買掛金	90,891	106,251	15,360
電子記録債務	93,001	111,157	18,156
短期借入金	91,995	157,793	65,798
1年内償還予定の社債	14,300	91,300	77,000
未払酒税	44,546	44,245	△301
未払消費税等	9,682	10,488	806
未払法人税等	12,056	17,551	5,494
未払金	100,575	109,089	8,513
未払費用	54,450	69,035	14,584
賞与引当金	9,891	9,971	80
その他	51,403	51,557	154
II 固定負債	621,470	591,256	△30,214
社債	172,529	95,347	△77,181
長期借入金	318,021	340,524	22,502
退職給付引当金	11,151	10,922	△228
役員退職慰労引当金	351	269	△81
その他	119,417	144,192	24,775
負債合計	1,194,265	1,369,698	175,433
(純 資 産 の 部)			
I 株主資本	523,894	546,147	22,253
資本金	70,000	70,000	—
資本剰余金	△20,582	△20,582	—
利益剰余金	477,809	500,062	22,253
自己株式	△3,332	△3,332	—
II その他の包括利益累計額	△16,096	26,905	43,001
その他有価証券 評価差額	10,350	16,896	6,546
繰延ヘッジ損益	1,902	1,615	△287
為替換算調整勘定	△28,349	8,393	36,742
III 少数株主持分	25,900	54,805	28,905
純資産合計	533,697	627,858	94,160
負債純資産合計	1,727,963	1,997,557	269,594

中間連結損益計算書

(単位:百万円)

科 目	期 別	前中間連結会計期間	当中間連結会計期間	増 減
		〔 自 2012年1月1日 至 2012年6月30日 〕	〔 自 2013年1月1日 至 2013年6月30日 〕	
		金 額	金 額	金 額
I 売 上 高		870,082	939,753	69,671
II 売 上 原 価		432,651	463,891	31,239
売 上 総 利 益		437,431	475,862	38,431
III 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		399,402	427,134	27,731
営 業 利 益		38,028	48,728	10,699
IV 営 業 外 収 益		3,387	3,035	△352
受 取 利 息		490	427	△62
受 取 配 当 金		1,332	1,478	146
為 替 差 益		534	—	△534
補 助 金 収 入		—	369	369
雑 収 入		1,029	759	△270
V 営 業 外 費 用		4,906	5,491	585
支 払 利 息		4,221	4,137	△83
雑 支 出		685	1,354	669
経 常 利 益		36,509	46,271	9,761
VI 特 別 利 益		1,002	3,537	2,535
受 取 保 険 金		—	1,051	1,051
組 織 再 編 益		—	2,319	2,319
受 取 補 償 金		260	—	△260
そ の 他		741	167	△574
VII 特 別 損 失		4,315	4,919	604
固 定 資 産 廃 棄 損		1,933	1,601	△331
震 災 関 連 費 用		1,579	1,000	△579
組 織 再 編 関 連 費 用		342	2,010	1,667
そ の 他		459	307	△151
税 金 等 調 整 前 中 間 純 利 益		33,196	44,889	11,692
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税		10,718	18,170	7,451
法 人 税 等 調 整 額		6,703	△6,894	△13,597
少 数 株 主 損 益 調 整 前 中 間 純 利 益		15,775	33,613	17,837
少 数 株 主 利 益		3,012	4,056	1,044
中 間 純 利 益		12,763	29,556	16,793

中間連結株主資本等変動計算書

前中間連結会計期間(自 2012年1月1日 至 2012年6月30日)

(単位:百万円)

	株主資本				その他の包括利益累計額				新株 予約権	少数株主 持分	純資産 合計
	資本金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	為替換算 調整勘定	その他の包括 利益累計額 合計			
当期首残高	70,000	449,352	△4,012	515,340	7,572	△31	△66,506	△58,964	50	27,130	483,557
当中間期変動額											
剰余金の配当		△8,174		△8,174							△8,174
中間純利益		12,763		12,763							12,763
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)					190	314	△758	△253	0	444	191
当中間期変動額合計	—	4,588	—	4,588	190	314	△758	△253	0	444	4,780
当中間期末残高	70,000	453,941	△4,012	519,928	7,762	283	△67,264	△59,218	51	27,575	488,337

当中間連結会計期間(自 2013年1月1日 至 2013年6月30日)

(単位:百万円)

	株主資本					その他の包括利益累計額				少数株主 持分	純資産 合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	為替換算 調整勘定	その他の包括 利益累計額 合計		
当期首残高	70,000	△20,582	477,809	△3,332	523,894	10,350	1,902	△28,349	△16,096	25,900	533,697
当中間期変動額											
剰余金の配当			△7,504		△7,504						△7,504
中間純利益			29,556		29,556						29,556
連結範囲の変動			307		307						307
少数株主へ付与されたプット・オプション			△107		△107						△107
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)						6,546	△287	36,742	43,001	28,905	71,907
当中間期変動額合計	—	—	22,253	—	22,253	6,546	△287	36,742	43,001	28,905	94,160
当中間期末残高	70,000	△20,582	500,062	△3,332	546,147	16,896	1,615	8,393	26,905	54,805	627,858

中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科 目	期 別	前中間連結会計期間	当中間連結会計期間
		〔 自 2012年1月 1日 至 2012年6月30日 〕	〔 自 2013年1月 1日 至 2013年6月30日 〕
		金 額	金 額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前中間純利益		33,196	44,889
減価償却費		26,079	30,691
のれん償却額		10,486	11,887
受取利息及び受取配当金		△1,822	△1,906
支払利息		4,221	4,137
固定資産廃棄損		1,933	1,601
売上債権の増減額(△は増加)		△12,073	△13,079
たな卸資産の増減額(△は増加)		△22,776	△21,676
仕入債務の増減額(△は減少)		12,364	9,971
未払酒税及び未払消費税等の増減額(△は減少)		△2,392	△1,128
その他		7,997	8,127
小計		57,214	73,514
利息及び配当金の受取額		1,839	2,016
利息の支払額		△4,327	△3,683
法人税等の支払額		△20,512	△20,918
営業活動によるキャッシュ・フロー		34,214	50,929
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形及び無形固定資産の取得による支出		△33,344	△41,692
有形及び無形固定資産の売却による収入		321	243
投資有価証券の取得による支出		△1,072	△237
投資有価証券の売却及び償還による収入		154	164
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出		—	△13,914
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入		—	4,071
その他		44	△559
投資活動によるキャッシュ・フロー		△33,896	△51,924
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金及びコマース・ペーパーの増減額(△は減少)		2,014	52,194
長期借入れによる収入		1,140	29,976
長期借入金の返済による支出		△24,843	△5,282
社債の償還による支出		△30,000	△950
リース債務の返済による支出		△1,293	△1,507
配当金の支払額		△8,174	△7,504
少数株主への配当金の支払額		△2,977	△2,770
その他		126	△1
財務活動によるキャッシュ・フロー		△64,007	64,156
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額		500	3,587
V 現金及び現金同等物の増減額(△は減少)		△63,188	66,748
VI 現金及び現金同等物の期首残高		288,126	228,110
VII 現金及び現金同等物の中間期末残高		224,937	294,859

セグメント情報

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、経営陣が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために定期的に検討を行う対象となっているものです。

当社は持株会社制を導入し、持株会社である当社の下、製品・サービス別の事業分野別に事業会社等を設置しています。各事業会社等は取り扱う製品・サービスについて国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しています。

したがって、当社グループは事業会社等を中心とした製品・サービス別のセグメントから構成され、「飲料・食品事業」、「ビール・スピリッツ事業」の2つを報告セグメントとしています。

各報告セグメントと「その他」の区分に属する主な製品・サービスの種類は以下のとおりです。

飲料・食品……………清涼飲料、健康飲料、加工食品 他
 ビール・スピリッツ……………ビール類、ウイスキー、焼酎、RTD 他
 その他……………中国事業、ワイン、健康食品、アイスクリーム、外食、スポーツ、花 他

2. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

前中間連結会計期間(自 2012年1月1日 至 2012年6月30日)

(単位:百万円)

	飲料・食品	ビール・スピリッツ	その他	計	調整額(注)1	中間連結財務諸表 計上額(注)2
売上高						
外部顧客への売上高	464,076	256,005	149,999	870,082	—	870,082
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,954	1,132	6,619	10,706	△ 10,706	—
計	467,030	257,138	156,618	880,788	△ 10,706	870,082
セグメント利益	30,510	9,388	12,897	52,797	△ 14,769	38,028

当中間連結会計期間(自 2013年1月1日 至 2013年6月30日)

(単位:百万円)

	飲料・食品	ビール・スピリッツ	その他	計	調整額(注)1	中間連結財務諸表 計上額(注)2
売上高						
外部顧客への売上高	514,942	261,651	163,159	939,753	—	939,753
セグメント間の内部売上高 又は振替高	3,121	1,507	5,556	10,185	△ 10,185	—
計	518,064	263,159	168,715	949,938	△ 10,185	939,753
セグメント利益	36,519	13,381	13,735	63,636	△ 14,908	48,728

(注) 1. セグメント利益の調整額には、セグメント間取引消去、各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれています。全社費用は、当社において発生するグループ管理費用です。それぞれの金額は次のとおりです。

前中間連結会計期間
 セグメント利益の調整額 △ 14,769 百万円
 各報告セグメントに配分していない全社費用 △ 14,808 百万円
 セグメント間取引消去 39 百万円

当中間連結会計期間
 セグメント利益の調整額 △ 14,908 百万円
 各報告セグメントに配分していない全社費用 △ 14,943 百万円
 セグメント間取引消去 35 百万円

2. セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

中間貸借対照表

(単位:百万円)

科目	期別	前事業年度 (2012年12月31日現在)	当中間会計期間 (2013年6月30日現在)	増減
		金額	金額	金額
(資産の部)				
I 流動資産		611,875	503,590	△108,285
現金及び預金		191,974	239,197	47,222
売掛金		3,137	3,350	212
有価証券		2	2	—
貯蔵品		53	50	△3
短期貸付金		383,485	217,404	△166,080
その他		33,220	43,585	10,364
II 固定資産		459,972	472,942	12,969
1. 有形固定資産		31,751	31,037	△713
2. 無形固定資産		3,846	3,862	16
3. 投資その他の資産		424,375	438,042	13,666
関係会社株式		346,127	354,018	7,890
長期貸付金		37,789	41,048	3,259
その他		41,678	44,261	2,582
貸倒引当金		△1,220	△1,286	△66
III 繰延資産		387	313	△74
資産合計		1,072,236	976,846	△95,390

(注)

有形固定資産に対する減価償却累計額	30,367	30,908	541
-------------------	--------	--------	-----

(単位:百万円)

科目	期別	前事業年度 (2012年12月31日現在)	当中間会計期間 (2013年6月30日現在)	増減
		金額	金額	金額
(負債の部)				
I 流動負債		156,203	210,611	54,408
短期借入金		57,748	39,658	△18,090
1年内償還予定の社債		14,300	91,300	77,000
未払法人税等		422	206	△216
預り金		67,089	54,912	△12,177
賞与引当金		5,386	4,301	△1,085
その他		11,255	20,233	△8,977
II 固定負債		490,151	307,189	△182,962
社債		172,529	95,347	△77,181
長期借入金		301,621	193,859	△107,761
退職給付引当金		194	207	12
資産除去債務		739	745	6
その他		15,066	17,028	1,961
負債合計		646,354	517,801	△128,553
(純資産の部)				
I 株主資本		422,754	453,163	30,409
資本金		70,000	70,000	—
資本剰余金		284,720	284,720	—
資本準備金		17,500	17,500	—
その他資本剰余金		267,220	267,220	—
利益剰余金		71,366	101,775	30,409
その他利益剰余金		71,366	101,775	30,409
特別償却準備金		109	99	△10
固定資産圧縮積立金		42	41	△1
別途積立金		47,600	59,900	12,300
繰越利益剰余金		23,614	41,735	18,120
自己株式		△3,332	△3,332	—
II 評価・換算差額等		3,127	5,881	2,753
その他有価証券評価差額金		3,127	5,881	2,754
繰延ヘッジ損益		—	△0	△0
純資産合計		425,881	459,044	33,163
負債純資産合計		1,072,236	976,846	△95,390

中間損益計算書

(単位:百万円)

科 目	期 別	前 中 間 会 計 期 間	当 中 間 会 計 期 間	増 減
		[自 2012年1月 1日] [至 2012年6月30日]	[自 2013年1月 1日] [至 2013年6月30日]	
		金 額	金 額	金 額
I 営 業 収 益		41,045	46,677	5,632
II 営 業 費 用		15,663	15,828	164
営 業 利 益		25,381	30,848	5,467
III 営 業 外 収 益		3,404	2,742	△661
IV 営 業 外 費 用		3,502	2,831	△671
経 常 利 益		25,282	30,759	5,477
V 特 別 利 益		441	—	△441
VI 特 別 損 失		1,844	1,027	△817
税 引 前 中 間 純 利 益		23,879	29,732	5,852
法人税、住民税及び事業税		△5,748	△2,652	3,096
法 人 税 等 調 整 額		5,090	△5,529	△10,620
中 間 純 利 益		24,537	37,914	13,376

中間株主資本等変動計算書

前中間会計期間(自 2012年1月1日 至 2012年6月30日)

(単位:百万円)

	株主資本										評価・換算差額等			純資産合計	
	資本金	資本剰余金			利益剰余金				自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	評価・換算 差額等合計		
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計	その他利益剰余金										利益剰余金 合計
					特別償却 準備金	固定資産圧縮 積立金	別途積立金	繰越利益 剰余金							
当期首残高	70,000	17,500	267,156	284,656	130	45	11,600	48,296	60,072	△4,012	410,715	2,566	0	2,566	413,282
当中間期変動額															
剰余金の配当								△8,174	△8,174		△8,174				△8,174
中間純利益								24,537	24,537		24,537				24,537
特別償却準備金の取崩					△10			10	—		—				—
固定資産圧縮積立金の取崩						△1		1	—		—				—
別途積立金の積立								36,000	△36,000		—				—
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)												△44	△0	△44	△44
当中間期変動額合計	—	—	—	—	△10	△1	36,000	△19,625	16,362	—	16,362	△44	△0	△44	16,318
当中間期末残高	70,000	17,500	267,156	284,656	120	43	47,600	28,671	76,435	△4,012	427,078	2,521	—	2,521	429,600

当中間会計期間(自 2013年1月1日 至 2013年6月30日)

(単位:百万円)

	株主資本										評価・換算差額等			純資産合計	
	資本金	資本剰余金			利益剰余金				自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	評価・換算 差額等合計		
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計	その他利益剰余金										利益剰余金 合計
					特別償却 準備金	固定資産圧縮 積立金	別途積立金	繰越利益 剰余金							
当期首残高	70,000	17,500	267,220	284,720	109	42	47,600	23,614	71,366	△3,332	422,754	3,127	—	3,127	425,881
当中間期変動額															
剰余金の配当								△7,504	△7,504		△7,504				△7,504
中間純利益								37,914	37,914		37,914				37,914
特別償却準備金の取崩					△10			10	—		—				—
固定資産圧縮積立金の取崩						△1		1	—		—				—
別途積立金の積立								12,300	△12,300		—				—
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)												2,754	△0	2,753	2,753
当中間期変動額合計	—	—	—	—	△10	△1	12,300	18,120	30,409	—	30,409	2,754	△0	2,753	33,163
当中間期末残高	70,000	17,500	267,220	284,720	99	41	59,900	41,735	101,775	△3,332	453,163	5,881	△0	5,881	459,044